

バングラデシュ都市スラムにおける 衛生行動の変容促進と衛生環境の形成

活動地域  バングラデシュ



コミュニティ内で行われたワークショップ

課題

都市貧困層コミュニティの衛生設備は、糞便による汚染リスクにさらされているが、感染ルートを断ち切るため、人々の行動変容並びに必要な設備の改善が求められている。

目標

啓発活動により、下痢症リスク認知の向上を図り、共同トイレ改善意思を形成し、必要な共同利用設備を住民参加のもとで設置し、共同で管理できる組織の形成を目指す。



今後の 展望

設備を整備するだけでなく、管理組織を整え、利用者がルールを順守し、設備の更新期に外部に頼らずに、コミュニティの衛生環境が自立的に持続されていくための仕組みを機能させていくことを強調していきたい。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

コミュニティからの
活動協力者 **19人**

トイレ後の石鹸での
手洗い習慣化 **76%**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **40%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

食事の用意から排便までトイレ周りで行われており、衛生環境改善のため、飲み水用の深井戸を他の場所に掘ることになった。

■ 工夫した点

壊れて使用されていなかったトイレ周りの水供給設備を改修するなど、既存の設備を活用して衛生環境改善を図った。



改良されたトイレの水周り・
手洗い場

〒163-1122

東京都新宿区西新宿6-22-1

新宿スクエアタワー

株式会社日水コン気付

電話：090-7416-6354

E-mail: jade@jca.apc.org

HP: <http://www.jca.apc.org/jade/index.htm>

